平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年１月31日

上 場 会 社 名	株式会社北日本銀行	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	8551	URL	http://www.kitagin.co.jp/
代　　表　　者	(役職名)取締役頭取	(氏名)佐藤　安紀	
問合せ先責任者	(役職名)取締役経営企画部長	(氏名)柴田　克洋	(TEL)019-653-1111
四半期報告書提出予定日	平成26年２月10日	配当支払開始予定日	―

特定取引勘定設置の有無　：　無
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	18,915	△1.4	4,367	33.3	2,433	24.5
25年３月期第３四半期	19,192	△0.3	3,276	5.1	1,954	48.7

(注) 包括利益　26年３月期第３四半期　2,915百万円(△14.7%)　25年３月期第３四半期　3,416百万円(　96.5%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
26年３月期第３四半期	284.49	284.11
25年３月期第３四半期	228.54	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第３四半期	1,448,504	60,217	4.2
25年３月期	1,380,923	57,789	4.2

(参考) 自己資本　26年３月期第３四半期　60,179百万円　　25年３月期　57,778百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
25年３月期	―	30.00	―	30.00	60.00
26年３月期	―	30.00	―		
26年３月期(予想)				30.00	60.00

(注)　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	1円　銭
通期	3,950	△5.6	2,100	0.0	245.54

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（注）詳細は、添付資料P. ２「２. サマリー情報（注記事項）に関する事項　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期３Ｑ	8,793,776株	25年３月期	8,793,776株
②　期末自己株式数	26年３月期３Ｑ	241,395株	25年３月期	240,945株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期３Ｑ	8,552,706株	25年３月期３Ｑ	8,553,069株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. ２「１. 当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

目　次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P.2
（１）経営成績に関する説明 …… P.2
（２）財政状態に関する説明 …… P.2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… P.2

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… P.2
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… P.2

３．四半期連結財務諸表 …… P.3
（１）四半期連結貸借対照表 …… P.3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P.4
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… P.4
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… P.5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… P.6
(継続企業の前提に関する注記) …… P.6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… P.6

平成26年３月期　第３四半期決算説明資料 …… P.7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間（平成25年４月１日～平成25年12月31日）の経常収益は、貸出金の利回り低下に伴う資金運用収益の減少などにより、前年同四半期比277百万円減少して18,915百万円となりました。

経常利益は、国債等債券償却や営業経費が減少したことなどから、前年同四半期比1,091百万円増加の4,367百万円、四半期純利益は前年同四半期比479百万円増加の2,433百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

預金残高は、個人預金、法人預金及び公金預金が増加したことなどから、前連結会計年度末比582億円増加して１兆3,577億円となりました。

貸出金残高は、事業性貸出金が減少したことなどから、前連結会計年度末比70億円減少して8,850億円となりました。

有価証券残高については、国債及び社債を中心に安定収益確保に努めるとともに、市場の金利動向に留意しながら慎重な資金運用を図りました結果、前連結会計年度末比588億円増加して4,190億円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第３四半期連結累計期間の経常利益及び四半期純利益につきましては、主に与信関係費用が予想を下回っていることから、当第３四半期時点で平成25年11月12日に公表した平成26年３月期の通期業績予想を上回っておりますが、今後の与信関係費用発生の可能性等も考慮し、現時点において業績予想の修正はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
現金預け金	30,631	62,969
コールローン及び買入手形	70,634	50,248
買入金銭債権	1,589	1,511
商品有価証券	82	95
金銭の信託	1,384	1,383
有価証券	360,222	419,040
貸出金	892,095	885,064
外国為替	615	509
リース債権及びリース投資資産	5,215	5,259
その他資産	4,209	4,666
有形固定資産	17,474	17,137
無形固定資産	425	414
繰延税金資産	3,535	3,282
支払承諾見返	7,003	6,714
貸倒引当金	△14,196	△9,791
資産の部合計	1,380,923	1,448,504
負債の部		
預金	1,299,556	1,357,779
コールマネー及び売渡手形	－	105
借用金	3,414	3,548
外国為替	0	－
社債	3,000	6,000
その他負債	4,629	9,342
賞与引当金	336	89
役員賞与引当金	28	－
退職給付引当金	1,765	1,768
役員退職慰労引当金	426	5
睡眠預金払戻損失引当金	64	67
ポイント引当金	7	5
再評価に係る繰延税金負債	2,900	2,859
支払承諾	7,003	6,714
負債の部合計	1,323,133	1,388,287
純資産の部		
資本金	7,761	7,761
資本剰余金	4,989	4,989
利益剰余金	35,992	37,986
自己株式	△784	△785
株主資本合計	47,958	49,950
その他有価証券評価差額金	4,739	5,222
土地再評価差額金	5,080	5,006
その他の包括利益累計額合計	9,820	10,228
新株予約権	11	37
純資産の部合計	57,789	60,217
負債及び純資産の部合計	1,380,923	1,448,504

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
経常収益	19,192	18,915
資金運用収益	14,176	13,417
（うち貸出金利息）	11,816	10,999
（うち有価証券利息配当金）	2,288	2,322
役務取引等収益	1,880	2,005
その他業務収益	2,157	1,965
その他経常収益	977	1,527
経常費用	15,916	14,548
資金調達費用	932	764
（うち預金利息）	816	642
役務取引等費用	1,546	1,517
その他業務費用	2,347	1,676
営業経費	10,514	9,985
その他経常費用	574	604
経常利益	3,276	4,367
特別利益	0	11
固定資産処分益	0	0
その他の特別利益	－	11
特別損失	115	220
固定資産処分損	14	40
減損損失	100	179
税金等調整前四半期純利益	3,161	4,157
法人税、住民税及び事業税	1,206	1,724
法人税等合計	1,206	1,724
少数株主損益調整前四半期純利益	1,954	2,433
四半期純利益	1,954	2,433

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,954	2,433
その他の包括利益	1,461	482
その他有価証券評価差額金	1,461	482
四半期包括利益	3,416	2,915
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,416	2,915

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

平成 26 年 3 月期　第 3 四半期決算説明資料

1.　損益状況【単体】

当四半期の経常収益は、貸出金利回の低下による資金運用収益の減少などにより、前年同四半期比 433 百万円減少し 16,983 百万円となりました。

コア業務粗利益(債券損益を除く業務粗利益)は、役務取引等利益が増加したものの、預貸金粗利鞘(預金と貸出金の利回り差)の縮小により資金利益が減少したことなどにより、前年同四半期比 264 百万円減少の 13,026 百万円となりました。

コア業務純益は、コア業務粗利益が減少したものの、経費が物件費で基幹システムの減価償却が終了したことなどにより、前年同四半期比 410 百万円減少し 9,776 百万円となったことから、前年同四半期比 145 百万円増加の 3,249 百万円となりました。

経常利益は、コア業務純益の増加に加え、有価証券関係損益が前年同四半期比で 792 百万円増加したことなどから、前年同四半期比 1,041 百万円増加の 4,186 百万円となり、四半期純利益は、経常利益の増加により、前年同四半期比 447 百万円増加の 2,322 百万円となりました。

通期業績予想値比進捗率は、経常利益が 110.2%、四半期純利益が 116.1%と順調に推移しておりますが、今後の与信関係費用発生の可能性等も考慮し、業績予想については平成 25 年 11 月 12 日公表の数値から変更はございません。

(単位:百万円)

	前年同四半期(平成25年3月期第3四半期累計期間)	当四半期(平成26年3月期第3四半期累計期間)	増減		平成26年3月期通期業績予想値(12ヶ月間)	(参考)平成25年3月期実績(12ヶ月)
			金額	増減率		
経常収益	17,416	16,983	△433	△2.5		22,708
コア業務粗利益(債券損益を除く業務粗利益)	13,290	13,026	△264	△2.0		17,637
資金利益	13,252	12,667	△585	△4.4		17,424
役務取引等利益	149	285	136	91.3		232
その他業務利益	△421	69	490	116.4		△795
(うち債券損益)	△309	△3	306	99.0		△774
経費(除く臨時処理分)	10,186	9,776	△410	△4.0		13,151
コア業務純益	3,104	3,249	145	4.7		4,485
有価証券関係損益	△640	152	792	123.8		△1,033
一般貸倒引当金繰入額①	―	―	―	―		―
不良債権処理額②	73	430	357	489.0		226
貸倒引当金戻入益③	296	654	358	120.9		126
償却債権取立益④	301	236	△65	△21.6		481
経常利益	3,145	4,186	1,041	33.1	3,800	4,031
特別損益	△115	△209	△94	△81.7		△243
税引前四半期(当期)純利益	3,030	3,976	946	31.2		3,787
法人税等	1,154	1,654	500	43.3		1,775
四半期(当期)純利益	1,875	2,322	447	23.8	2,000	2,012
(与信費用①+②-③)	△222	△223	△1	△0.5		99
(与信費用(償却債権取立益を含む)①+②-③-④)	△523	△459	64	12.2		△381

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.　預金、貸出金等の残高【単体】

当四半期末の預金残高は、個人預金、法人預金及び公金が順調に増加し、預金総額では前年同四半期比 566 億円増加して 1 兆 3,596 億円となりました。また、預かり資産残高については、生命保険の残高、投資信託の残高がいずれも増加したことから、前年同四半期比 136 億円増加の 1,150 億円となりました。

貸出金残高は、個人ローン残高が前年同四半期比 37 億円増加し引続き順調に推移したことや地方公共団体向けの貸出金が増加したことなどから、前年同四半期比 34 億円増加の 8,895 億円となりました。

①預金残高

（参考）（単位：百万円）

	平成25年12月末 (A)	平成24年12月末 (B)	増減 (A)－(B)	平成25年9月末
預金総額	1,359,649	1,302,978	56,671	1,330,393
個人預金	972,399	965,274	7,125	960,530
法人預金	259,520	237,997	21,523	247,673
公金・金融機関	127,728	99,707	28,021	122,189

②預かり資産残高

（参考）（単位：百万円）

	平成25年12月末 (A)	平成24年12月末 (B)	増減 (A)－(B)	平成25年9月末
生保・投信預かり残高	115,016	101,324	13,692	112,667
生命保険販売累計額	87,542	77,429	10,113	84,817
うち個人年金保険	49,386	45,033	4,353	48,071
投資信託残高	27,474	23,895	3,579	27,850
（参考）				
国債等預かり残高	14,647	15,630	△983	15,160

③貸出金残高

（参考）（単位：百万円）

	平成25年12月末 (A)	平成24年12月末 (B)	増減 (A)－(B)	平成25年9月末
貸出金総額	889,539	886,076	3,463	881,721
事業性貸出	370,953	379,791	△8,838	371,184
個人ローン	308,020	304,261	3,759	306,958
住宅ローン	291,408	288,468	2,940	290,576
その他ローン	16,612	15,793	819	16,381
その他	210,566	202,024	8,542	203,579
（参考）				
中小企業向け貸出	306,376	308,161	△1,785	307,731

3. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【単体】

当四半期末の金融再生法ベースのカテゴリーによる開示債権額は、前年同四半期比 2,613 百万円減少し 25,512 百万円となりました。また、総与信に占める割合は、前年同四半期比 0.3 ポイント低下して2.8%となりました。

（参考）　（単位：百万円）

	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,964	7,072	8,187
危険債権	15,145	20,736	15,803
要管理債権	2,402	316	2,479
合計 (A)	25,512	28,125	26,470
総与信額 (B)	897,805	894,904	888,791
総与信に占める割合 (A) / (B)	2.8%	3.1%	2.9%

（注）１．上記の平成25年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
２．算定方法については、当行の定める「資産の自己査定基準」に基づき、平成25年12月末時点で実施した資産査定結果による債務者区分を前提としております。
３．「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

※債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	実質破綻先、破綻先の債権
危険債権	破綻懸念先の債権
要管理債権	要注意先のうち、元本または利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、または貸出条件を緩和している債権

4. 自己資本比率(国内基準)【単体・連結】

当四半期末の自己資本比率は連結が 11.11%、単体が 10.87%、またTier1比率は連結が 8.38%、単体が8.13%となりました。

（参考）　（単位：百万円）

	平成25年12月末		平成25年9月末	
	単体	連結	単体	連結
自己資本比率	10.87%	11.11%	10.24%	10.48%
Ｔｉｅｒ１比率	8.13%	8.38%	8.00%	8.25%
自己資本額	64,520	66,255	60,411	62,132
うちＴｉｅｒ１	48,272	49,988	47,173	48,876
総所要自己資本額	23,730	23,853	23,581	23,692

5.　時価のある有価証券の評価差額【単体】

当四半期末のその他有価証券の評価差額は、前年同四半期比 4,727 百万円増加し、7,764 百万円の評価差益となりました。

○ 評価差額

（参考）　（単位：百万円）

	平成25年12月末				平成24年12月末				平成25年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	361,203	7,764	8,327	562	305,118	3,037	5,210	2,172	345,283	7,053	7,777	723
株式	11,281	2,452	2,630	177	6,301	△24	564	589	9,136	1,611	1,884	272
債券	296,988	3,760	3,906	145	247,309	3,815	3,930	114	283,667	4,223	4,279	55
その他	52,932	1,551	1,791	239	51,508	△753	715	1,468	52,479	1,218	1,613	395

（注）１．平成25年12月末の「評価差額」および「含み損益」は、平成25年12月末時点の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後。）と時価との差額を計上しております。

２．なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

（参考）　（単位：百万円）

	平成25年12月末				平成24年12月末				平成25年9月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的の債券	56,877	442	468	25	57,895	309	548	238	56,987	371	432	61